

あいちの印刷

2

2019.2

No.567



復原遣唐使船（平城宮跡歴史公園・奈良市）

もくじ

- 巻頭言「ピンチをチャンスに！ 必ず道は拓ける」…………… 3
- 平成31年「亥年」を祝う
愛印工組／印刷と関連業界新年互礼会…………… 4
- 来賓祝辞 臼田真人 全印工連会長…………… 7
- 印刷・情報用紙の値上げ…………… 8
- 全印工連・ダイバーシティ経営アンケート結果
ダイバーシティ経営に対する意識向上…………… 9
- 全印工連
「大喜利印刷」始動……………10
- 愛印工組・新入社員研修会のご案内
「印刷会社の新入社員研修会」……………12
- 愛知県印刷工業組合2019年度
「印刷会社の新入社員研修会」カリキュラム……………13
- 事業引継ぎ支援センター
事業引継ぎに関する「相談窓口」開設中……………14
- 第9回
「ポスターグランプリ入賞・入選作品集」刊行……………14

人に 社会に 想いを カタチに

O//O 愛知県印刷工業組合

本紙は再生紙を使用しています。

FUJIFILM
Value from Innovation

成長は、「省資源」から。

もっと強く、もっと付加価値の高い印刷ビジネスを実現するために
富士フイルムは提案します—— 成長は、「省資源」から。

材料・工数・水・エネルギー・排出、

これまでの「コスト」を減らし利益に還元。

製版・印刷工程を軸にした、

独自のソリューション「FUJIFILM SUPERIA」が

あなたの会社をどこよりも強いものへ変えていきます。

**FFGSは、戦略的『省資源』で、
トータルコストダウンを支援いたします。**

FUJIFILM
「減らす」がつくる、クオリティ **SUPERIA**

富士フイルム グローバル グラフィック システムズ 株式会社 中部支社 〒460-8404 名古屋市中区栄一丁目12番17号 富士フイルム名古屋ビル 052(201)8171 ホームページ <http://ffgs.fujifilm.co.jp>



Assist Your Potential

— 技術力と創造力で、あなたの可能性を支援する —

日ごとに厳しさを増す、短納期ニーズや品質管理要求に応える印刷の現場。

RMGT の自動化・省力化技術は人を助け、時間と労力を費やす作業を代行します。

そこで生まれる余力こそ、創造性を発揮するエネルギー。

RMGT は、技術力と創造力で、印刷会社それぞれが強みを発揮できるように、アシストしていきます。

そして、人が中心になって機械や技術を使いこなす世界を目指します。

リョービ MHI グラフィックテクノロジー株式会社

中日本支社 〒468-0034 愛知県名古屋市天白区久方 1-145-1 TEL 052-807-1671



ともに、世界へ彩りを。

<http://www.ryobi-group.co.jp/graphic/>

優れた安全性と作業効率を実現して **ERC** シリーズ誕生。



ERC
SERIES



ITOTEC

イトーテック株式会社

最新情報はインターネットで www.itotec.co.jp

Photo: eRC115DX

本社 愛知県犬山市舟田10-4 TEL 0568-67-5311 FAX 0568-68-0495 〒484-0912
東京支店 東京都板橋区中台1-31-1 TEL 03-5920-2161 FAX 03-5920-2171 〒174-0064
大阪支店 大阪府市荒本新町3-29 TEL 06-6618-5335 FAX 06-6618-5337 〒577-0022
四国営業所 愛媛県四国中央市新宮町上山3307 TEL 0896-72-2020 FAX 0896-72-2050 〒799-0302

福岡サービスセンター 福岡市東区箱崎ふ頭6-1-6 TEL 092-651-6031 FAX 092-631-1746 〒812-0051
札幌サービスセンター 札幌市中央区北一条西18-1 TEL 011-611-7221 FAX 011-611-7224 〒060-0001
新潟サービスセンター 新潟市横越中央1-11-10 TEL 025-385-2059 FAX 025-385-3701 〒950-0208
仙台サービスセンター 仙台市宮城野区岡田浦通1-132-7 TEL 022-258-1758 FAX 022-258-1793 〒983-0003

巻頭言

「ピンチをチャンスに！ 必ず道は拓ける」

副理事長 松岡 祐司

みなさんお元気でしょうか。去年はチラシの折込料金と運賃の値上げ、新聞購読率の下落によるチラシ印刷の減少が顕著でした。またインターネットの普及とデジタル化による紙媒体離れの加速による印刷受注量の減少、印刷ネット通販の価格破壊による受注金額の下落により印刷業界は厳しい状況でした。私事で恐縮ですが、このような経営環境の中で今年の私共アサブリグループのスローガンは「売上最大、経費最小。自信と勇気を持って正々堂々とチャレンジ！」としました。

私共の強みは「全社員の幸せを追求する」そして「人間として何が正しいか」という正しい経営理念を持ち、それを全社員が自分のものにして理解し、その理念に沿って全社員が誰にも負けない努力をする。そして「ありがとう」という感謝の気持ちと「すみませんでした」という謙虚な気持ちを持って、「利他の心」をいつでも失わないことです。

今期は原材料である紙やインキ、運賃等の大幅値上げがあります。また国の方針である働き方改革による残業時間の削減や休日数の増加、少子高齢化による労働力不足、デジタル化やIT化でさらに印刷需要は減少すると思います。また10月の消費増税

で、消費の先行きも大変不安です。

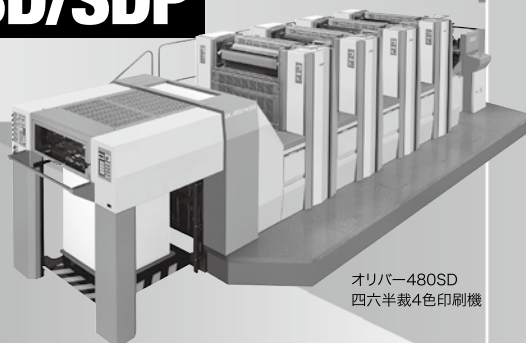
今年は私が40年弱携わってきた印刷業界の中で、最大の危機的状況の一年になると思います。しかし紙やインキ、運賃等の値上げや働き方改革は私共だけではありません。日本中のすべての印刷会社も同じ条件です。同業他社もお客様に対して値上げや条件変更の交渉を始めます。市場が動かないときには新規獲得は中々難しいです。しかし市場に動きがあるときはお客様も動きます。「ピンチを最大のチャンスと捉え、自信と勇気を持って正々堂々とチャレンジして、売上を最大にしていこう」また一方では「人件費以外の経費を最小にしよう」と全社員に向けて発信しました。

今期から印刷業界では倒産、廃業やM&A等で大きな再編が始まると思います。原材料の高騰や人材不足、設備の老朽化、働き方改革の対応ができない印刷会社はなくなっていくことでしょう。しかし、愛知県印刷工業組合は組合員の皆さんに有益な情報提供やセミナー、社員教育、メリットのある共済制度やプログラム等をたくさん用意しています。是非とも積極的にご活用頂き、勝ち残りましょう。必ず道は拓けます。

四六半裁 OLIVER 480SD/SDP

LED-UV搭載

究極まで追求した
最新テクノロジーを随所に採用し、
更なる高品質・高生産性を実現。



オリバー480SD
四六半裁4色印刷機

大好評！オリバーSD/SDPシリーズ 菊半裁・四六半裁・菊全判の3機種

最高の製品をお届けすることで、
お客様の満足をお約束します

Sakurai

株式会社 桜井グラフィックシステムズ
<http://www.sakurai-gs.co.jp>

本社
〒135-0032 東京都江東区福住2-2-9
TEL.(03) 3643-1131 (代) FAX.(03) 3643-1138

中部営業所
〒501-3733 岐阜県美濃市3951
TEL.(0575) 35-2551 (代) FAX.(0575) 35-2881

大阪営業所
〒532-0012 大阪市淀川区木川(東3-1-31)
TEL.(06) 6308-6651 (代) FAX.(06) 6308-6679

九州営業所
〒810-0001 福岡市中央区天神5-5-8
TEL.(092) 741-2672 (代) FAX.(092) 741-2670

岐阜工場
〒501-3733 岐阜県美濃市3951
TEL.(0575) 33-1260 (代) FAX.(0575) 33-3146



■平成31年「亥年」を祝う 愛印工組／印刷と関連業界新年互礼会



**来賓・組合員・関連業者ら300名が祝う
業界力を合わせて適正な価格を!!**



挨拶をする細井理事長

平成31年新年互礼会

愛知県印刷工業組合（細井俊男理事長）の「平成31年新春 印刷と関連業界新年互礼会」が、1月16日名古屋東急ホテル「ヴェルサイユの間」において開催され、来賓・組合員・関連業者ら約300名が出席し、平成31年「亥年」のスタートを祝った。席上、主催者を代表し挨拶に立った細井理事長は、「今、印刷業界は非常に苦しい状況にある。紙離れもしており、仕事があっても刷る紙がない。運送費は無論のこと、用紙、インキの値上げが押し寄せている。今こそ業界力を合わせて、適正な価格で生きていける2019年にしたい」と述べた。

互礼会に先立ち行われた記念講演では、作道孝行全日本印刷工業組合連合会副会長が講師を務め、「成果につながる『見える化』とは何か？」のテーマで講演を行なった。

改革元年、改革を踏まえて新しい時代の到来を!

新年互礼会は、木村吉伸副理事長が司会を務め、冒頭、主催者を代表して細井理事長が挨拶に立ち、次のように述べた。

「平成の時代も残り少なくなった。この平成は247番目の元号で、一番目は大化の改新の大化である。1400年前のことであり、以来、昭和、平成、そして次の時代へ移っていく。平成の時代から、我々の生活にはパソコンが無くてはならない存在になってきた。昨年のIGASにおいてもAIが活躍していた。いま、AIスピーカーなどが人気だが、これは、大体3歳児ぐらいの能力といわれている。2030年の終わりから2045年になるとシンギュラリティといいコンピュータが人間の能力を凌駕するといわれている。そこまでは、右肩上がりで行進していくが、シンギュラリティを超えると垂直に能力が上っていく。その後はロボットが支配する時代が来る。ロボットを便利に使いこなして、印刷工場が無人になるとか、人間の代わりに動くようになっていく」。

「印刷業界は現在非常に苦しんでいる。紙離れもしており、災害による製紙メーカーの事故もあり、用紙が足りていない。我々は仕事があっても刷る紙がないという本当に厳しい時代を迎

えている。さらに、今年度から運送費は無論のこと、用紙の値上げ、インキの値上げが押し寄せており、今後生き残ることができるのかどうかの修羅場である。

我々が値下げをして利益を出しても、業界のためにはならないので、昨年、日紙商（日本洋紙板紙卸商業組合）と一緒に、大手製紙メーカー、大手代理店をお願いをした。『印刷用紙があ



乾杯の音頭を取る塚本顧問



互礼会 スナップ写真



がるのだね。印刷代も値上げをするのだ』と、一般のニュースになるまで我々の商売の底上げをする必要がある。今、紙の媒体も減って、値上げをしないとやっていけない。新しい機械も買えない。我々の業界が2045年に生き残れるか、業界力を合わせて、適正な価格で生きていけるような2019年にしたい。

次いで、来賓祝辞に移り、中部経済産業局産業部瀬賀和也次長が次のよう祝辞を述べた。

「我が国の経済は全体としては堅調である。景気の長期的な回復が今もって足元では継続している。少子化で生産年齢人口は下がっているが、就業者は増えている。そうしたデータがある。これは、所得、雇用といった面での景気の向上感が浸透してきている表れと思っている。ただし、それとは裏腹に人材不足、後継者難など課題のあることも認識しておかなければならないと思っている。

印刷業界の皆様におかれては、これまでも皆様のご尽力で地

域活性化に多大な貢献をされてきた。改めて敬意を表する次第である。先程、細井理事長の話にもあったが、デジタル化の急速な進展により様々なものが急速に目まぐるしく変化する世の中になってきた。そうした中、印刷業界では新しいニーズに対応した新商品の開発、サービスの提供、生産性の向上など、いろいろな面で汗をかかれています。

経済産業省においてもITの導入、利活用を支援している。例えば、『サービス等生産性向上IT導入支援事業』があり、皆様の新たな設備の導入を支援しているので、積極的に活用していただきたい。出る杭は打たれるというが、出ていかないと生き残っていけない世の中になってしまった。そうした現実を踏まえ、我々も出ようとする杭となる人たちを積極的に支援したい」と述べた。

次いで、愛知県産業労働部大野博技監が祝辞に立ち次のように述べた。



臼田会長と小森会長(小森コーポレーション)



高井アドバイザーと堺而立会会長



中部経済産業局瀬賀次長

「景気の動向は緩やかに回復と、瀬賀次長から話があったが、愛知県では中小企業の景況調査を行なっているが、昨年10月、12月については業況判断DIは3期連続で悪化している。まだまだ中小企業にとっては厳しい状況、足踏み状態が続いている。また、アンケート調査結果では、人手不足が上位を占め、人材確保の困難さを感じる。そんな中、貴組合ではポスターグランプリが9回目を迎えるが、逸早くグラフィックデザイナーの人材確保、人材育成を積極的に進めていることに敬意を表する次第である。また、ダイバーシティ、CSR、ブランディングなど、様々な活動をされている。これ程、積極的に活動をしているところはなかなかない。

愛知県では今年の仕事始め、大村秀章知事から亥年にちなみ「猪突稀勇」ということで、前へ前へ力強く、そして元気な愛知をロケットスタートで進めてほしいとの挨拶があった。ポスターグランプリのグランプリが『あいちの印刷』の表紙を飾っていた。付箋が一杯あり非常に熱い思いを感じた。この熱い思いをもって本年はしっかりと着実に政策を進めていきたいと考えている。



愛知県産業労働部大野技監

本年は改革元年である。改元を踏まえて新しい時代がやってくると感じ期待をしている。丁度、本日より愛知中小企業応援ファンドという助成金制度を開始している。地場産業を盛り上げるということで、繊維、窯業、食品、家具、伝統産業などについて、販路開発、新商品開発の補助の募集を始めるが、その中には情報発信として、広告宣伝費、印刷製本費、パンフレット作製費などが盛り込まれているので、もし関連の企業があれば、情報発信を一緒になって盛り上げていただければ幸いです」。

続いて、臼田会長が祝辞を述べた（臼田会長の祝辞は別項に掲載）。

乾杯の音頭を塚本久愛印工組顧問（愛知県議会議員）が務め祝宴に移った。祝宴では、組合員、関連業界、メーカーなど情報交換と親睦に和気あいあいの歓談が続いた。

宴半、鳥原久資副理事長の中締で、平成31年新年互礼会は終了した。

■新春講演会



成果につながる 「見える化」とは何か？

講師：作道孝行 全日本印刷工業組合
連合会副会長

新年互礼会に先立ち新春講演会が開催された。講師には作道孝行全日本印刷工業組合連合会副会長が務め、「成果につながる「見える化」とは何か？」をテーマに行なわれた。



作道講師は、「『見える化』」といって、MISやBIなどのシステムの話になりがちだ。結果を出すためには、効果的な『見える化』による先行管理で、従業員それぞれが日々の行動を自発的に変えていかなければならない。その一方で、変化によって効果が得られても、給与・待遇がそのままではモチベーションは下がる。その変化を持続させるために必要となるのが、透明で公平な評価の『見える化』である」として、①印刷業界の流れ、②なぜ「見える化」が必要なのか、③損益管理と見える化、④管理システムの拡張で更なる見える化、⑤営業プロセスの見える化、⑥改善活動を支える公平な評価制度、⑦全印工連事業の見える化など、透明で公平な評価の見える化について解説した。

○講師紹介／作道孝行（作道印刷㈱代表取締役）

1962年大阪府生まれ。1986年作道印刷に入社。1995年より社内システムの担当となり、自社の見積・受注・原価の各管理システムや、カタログ作成における商品DB・自動組版の研究開発をし、制作工程の効率化をはかる。2001年に代表取締役役に就任。現在は全社的な合理化・Web活用による顧客サービス強化などの推進を行なっている。

来賓祝辞

印刷産業ならではの 特性を活かした働き方改革推進

白田真人 会長

全日本印刷工業組合連合会



2019年は平成から新たな元号に変わる節目の年を迎えている。また、春には地方統一選挙がある。普段より印刷産業を支えていただいている先生方を物心共にしっかりと応援して、地域の印刷産業の発展、振興のために力を一つにまとめていただきたい。6月には日本で初めてのG20のサミットが開催される。秋には豊田市を含めた全国12箇所でラグビーワールドカップの開催、そして消費税の増税と、2019年は次から次へといろいろなことがある本当に忙しい年である。

こうした中でも働き方改革の言葉を聞かない日はない。少子高齢化による生産年齢人口の減少はマーケットの縮小と考えてもおかしくない。それがすぐそこまできている。そして、働き方改革関連法案等々における様々な多様化した働き方に対応する経営といったものが、我々中小企業、小規模の経営にせまる喫緊の課題である。

全印工連では、各組合員企業の社員の皆様が能力を発揮できる職場環境を作るための『幸せな働き方改革』の事業推進を進めている。目的は企業にとって一番重要な社員一人ひとりの能力をどのように高め、社員が安心して働ける環境、そして新たな付加価値を作り出せる環境によってもたらされる企業収益。結果として1社1社がハピネスインク、ハピネスカンパニー、幸せを目差す会社になっていく。これを目的とし、昨年全印工連の中に幸せな働き方改革プロジェクトチームを立ち上げ、この幸せな働き方改革をどのように具体的に進めたらよいのか、改革プロセスを今後皆様に示していく予定である。

また、全印工連が昨年からブランドスローガンとしている『ハッピーイングストリー 人々の暮らしを彩り幸せをつく

る印刷産業』のテーマを基に印刷産業の特性を活かした働き方改革を推進していく。さらに、構想から10年。事業を始めて3年が経ち、軌道に乗り始めている事業承継支援がある。自らの産業が、自らの手によって、自らの産業の新陳代謝を促す事業である。こういったことも加速度をつけて推進する。さらには一昨年、大きな進展を遂げた「知的財産保護の促進」。また合わせて、自公の衆参両議院の先生方120名以上にお集まりいただき、中小の印刷産業を後押ししていただいている中小印刷産業振興議員連盟では、先生方とさらに連携を深め、官公需取引の改善、そして、原材料価格に対する対処、対応について議論をしている。

私ども全印工連としては、実効性の伴わない、パフォーマンス的な値上げ反対運動は行なわない。何故ならば、こういった様々な節目、背景を基に印刷単価が適正価格まで上昇させたい。それを実行するためには、中小小規模事業者だけの力だけではなく、お客様の市場と相対して価格を上げ付加価値を付ける。もしくはお客様に丁寧に説明を行なうことが、私ども中小企業小規模事業者のできることである。一方で、我々印刷産業界の仲間で、パートナーである製紙メーカー、もしくは代理店も値上げをするには大手だからできることがある。これは市場の皆様が用紙、インキが上がるといった情報が、一般紙、一般の放送にのって、原材料と共に全国、また地域の印刷単価が上がるPR、全段の広告といったものを検討し、皆で協力しながら、なんとか印刷単価が上がるようなパートナーシップが必要である。印刷業界の垣根を越えた業界全体としての取組みができないかという思いである。印刷業界全体の取組みとして、今後とも協力をお願いする。



Giving Shape to Ideas

真のプロダクション印刷システム AccurioPress C6100/C6085



- 色管理・表裏見当調整を自動化
- 用紙厚によらず毎分100枚^{※1}の高速出力
- 受注幅を拡大する400g/m²の厚紙対応
- 多彩なインラインフィニッシャー群

※1: C6100にて、A4ヨコ・52~400g/m²紙時
*写真はC6100にオプションを装着したものです。

コニカミノルタ ジャパン株式会社

PPG営業統括部
西日本営業統括部 営業1部

〒460-0008 名古屋市中区栄2-9-15 三井住友海上名古屋しらかわビル11F
TEL.052-229-4624 <http://konicaminolta.jp/pr/odp>

「印刷・情報用紙の値上げ」

■製紙メーカー各社 印刷用紙・情報用紙値上げ

大手製紙メーカーが印刷・情報用紙の値上げを実施。値上げ理由について、「原材料価格並びに物流系が上昇する状況下で、あらゆる分野においてコストダウンに取り組んでいるが、自助努力だけでは再生可能な収益の確保が困難な状況から」としている。

○対象品種：印刷用紙全般（上質紙、塗工紙、微塗工紙、他）、情報用紙全般（PPC用紙、フォーム用紙、他）

○値上げ幅：印刷用紙（現行価格＋20％以上）、情報用紙（現行価格＋10％以上）

○実施時期：2019年1月1日出荷分より

■印刷用紙値上げに関して 得意先用要請文＜ひな形＞

今回の印刷・情報用紙の値上げに関連し、得意先に利用できる「印刷物ご発注に関するお願い」の得意先用要請文のひな形を作成。要請文を利用したい事業所は組合事務局まで連絡を（掲載以外に官公庁用も用意）。

「印刷物ご発注に関するお願い」

平成 年 月	
(顧客名) 様	
全日本印刷工業組合連合会 会長 白田 真人 愛知県印刷工業組合 理事長 細井 俊男 △△△印刷株式会社 代表取締役社長 ○○○○	
印刷物ご発注に関するお願い	
拝啓 貴社益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。 平素は、格別のお引き立てを賜わり、厚く御礼申し上げます。 さて、ご高承のとおり、製紙各社は、原燃料価格と物流費の上昇を理由に、印刷用紙の値上げを断行しました。また、運送業界では労働力確保を理由に運賃の値上げが相次いで実施されております。 私ども印刷業界は、お客様のご要望に応えるべく、コストダウンに努めて参りましたが、今回の印刷用紙および運賃の値上がり分のコスト吸収は最早限界を超えるものとなりつつあります。 お客様各位におかれましては、これらの諸事情をご賢察いただき、今後の印刷物ご発注に際しましては、格別のご理解とご高配を賜わりますよう、よろしくお願い申し上げます。	
敬具	

本文書の使用に際しては下記の点にご留意ください
1. 本文書は使用を強制するものではありません。
2. 本文書の配付を契機として、組合員間で協調的行動がとられた場合は、独占禁止法上問題となります。

■日印産連:用紙値上げ要請に反対表明 日本製紙連合会へ声明文を提出

用紙値上げについて、日本印刷産業連合会および構成10団体は、連名で、日本製紙連合会宛に反対を表明し、声明文を提出した。

【反対声明文】

「今般、製紙各社は2019年1月1日出荷分から印刷用紙20％以上、情報用紙10％以上値上げをすることを発表されました。用紙は印刷における原価の中で最も大きな割合を占めており、需要が減少し続けている中で用紙価格の引き上げは、さらなる需要の減少に多大な影響を与えることは必至であります。

印刷出荷額については、1991年をピークに下がり続けており、その減少に歯止めがかかっておりません。印刷用紙・情報用紙の動向についても貴連合会のご報告にありますが、内需は2006年をピークに縮小を続けており、2017年も電子化の進行などにより減少基調が続く、全体で11年連続の減少とされております。その背景には出版市場の減速、IT化の加速度的な進行に伴う印刷媒体から電子媒体への急速な移行、ネット広告へのシフト、ペーパーレス化などがあり、この分野の印刷媒体の市場規模の縮小は極めて深刻な局面にあります。印刷会社はこうした状況にあっても顧客から求められる印刷媒体を、より高品質で低コストに提供するとともに環境

への配慮や情報セキュリティへの取り組みを進めることにより、社会の期待に応えてまいりました。

このような中で今回の製紙会社における印刷用紙・情報用紙の値上げ要請は、印刷会社の努力を無にすると同時に、昨春打ち出され夏場に決着した値上げから間がなく、得意先の紙離れ・電子媒体への移行に、より一層拍車をかけることに繋がり、結果として印刷・情報用紙の内需及び印刷需要を大きくすることになります。これ以上の加速度的なマーケットのシュリンクによる紙の使用量の減少は、製紙業界にとっても、印刷業界にとっても価格改定で挽回できないほどのダメージになりかねません。また、同品種の巻き取りと平判の非合理的な価格差も広がっています。これらについて、約7,500社の会員を抱える業界団体としては容認できるものではありません。今回の印刷・情報用紙値上げ要請に対して、日本印刷産業連合会及び印刷10団体は反対を表明いたします。

製紙業界と印刷業界は常に両輪の関係であり、困難な状況に面しても今後益々の共通認識と相互理解を持って対処していくことを強く要望いたします」。

■全印工連・ダイバーシティ経営アンケート結果

ダイバーシティ経営に対する意識向上

ダイバーシティ経営に着手23.4％／
取り組み予定なし50.9％

全日本印刷工業組合連合会ダイバーシティ推進委員会は、平成30年8月から10月にかけて「ダイバーシティ経営」アンケートを組合員に実施した。回答企業は1244社（回答率26.8%）だった。回答企業の従業員数（パート・アルバイト含む）は、10人未満が約38%、10～49人が約43%だった。

前回の調査は2年前に行われたが、今回の調査結果と比較すると、多様な人材の能力を活かすダイバーシティ経営に対する意識が向上したことが明らかとなった。（主な設問内容とその結果は以下の通り）

■「ダイバーシティ」という言葉を知っていたか

□「知っていた」72.0%（前回42.0%）、「今回初めて知った」28.0%（同58.0%）。

■ダイバーシティ経営にすでに着手しているか

□「着手している」23.4%（同8.7%）、「着手していないが、今後取り組む予定」25.8%（同31.7%）、「着手していないし、取り組む予定もない」50.9%（同59.6%）。

■取り組む目的は何か（「着手している」、または「取り組む予定」の回答者に対して、複数回答可）

□「経営にプラスになると考えるから」29.4%、「優秀な人材を失いたくない」25.9%、「CSRの一つとして取り組む」13.3%、「人手不足のため多様な人材を活用」11.2%、「その他」2.6%。

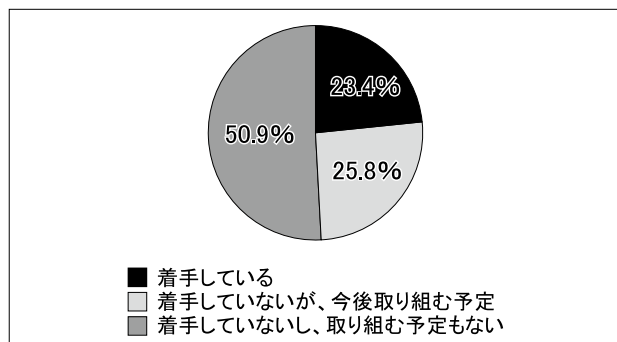
■今後、工夫をしながら活用を広げていきたいと考えている人材は（複数回答可）

□「女性」59.7%、「子育て・介護等でフルタイムでは働けないが、働く意欲のある方」46.2%、「高齢者（65歳以上）」45.7%、「事情により退職せざるをえなかった方の再雇用」21.9%、「障がい者」18.9%、「外国人」17.7%、「その他」3.1%。

■働く時間に制約のある従業員は在籍しているか（複数回答可）

□「在籍していない」40.4%、「育児」34.2%、「税法上の扶養限度（103万円未満）」31.2%、「疾病治療」10.3%、「介護」

貴社では現在ダイバーシティ経営にすでに着手していますか



●身近な催し物のお知らせ

H31年2月10日以降の事業

開催日時	事業・行事、場所、備考	
平成31年 2月26日(火) 18時30分～	事業名	マーケティングセミナー
	場所	ウインクあいち 1101会議室
	講師	竹下 友美氏(DICカラーデザイン㈱ カラープランナー)
	参加費	組合員:一人目3,000円、二人目から2,000円 一般:5,000円
	定員	90名
平成31年 2月28日(木) 9時集合	事業名	【FFGS WING City komaki】および【MRJミュージアム】 見学会のご案内
	場所	①FFGS WING City komaki ②MRJミュージアム
	参加費	6,000円
	定員	30名
	申込期日	平成31年2月15日(金) ※期日前でも、定員に達し次第締め切ります。

10.0%、「その他」2.7%。

■柔軟な働き方で行なっている取り組みは（複数回答可）

□「育児休業の完備」41.2%、「有給休暇の時間取得」33.2%、「短時間勤務制度」30.7%、「介護休業の完備」22.1%、「時差出勤（フレックス）」21.5%、「ノー残業デー」19.5%、「業務の見える化による繁閑の可視化」15.4%、「副業を認めている」7.6%、「在宅勤務」7.3%、「その他」3.1%。

■育児休業中・復帰後の不安を取り除くための取り組みを行なっているか

□「取り組んでいる」18.9%、「取り組んでいない」81.1%。

■（「取り組んでいる」の回答者に）具体的な取り組みは

□「面談・定期的な連絡」55件、「休業前のポジション確保」39件、「時差出勤・短時間勤務」31件、「就業規則の整備（完備）」15件、「メールのやりとり、社内報など」14件、「相談窓口」8件、「社内行事への参加」6件、「教育訓練」2件、「その他」39件。

■直近の3年間で育児休業取得者はいるか

□「いる」33.1%、「いない」66.9%。

■従業員の介護に関して相談する部署または担当者を決めているか

□「決めている」37.6%、「決めていない」62.4%。

■「直近の3年間で介護休暇の取得者はいるか」

□「いる」5.3%、「いない」83.3%、「介護目的で有給休暇を取得している」10.3%、「介護休暇は認めていない」1.1%。

■直近の3年間でパートから正社員に転換したかたは何人いるか

□「いない」74.5%、「1～4人」23.3%、「5人以上」2.2%。

■ダイバーシティとは／直訳すると「多様性」という意味で、社会や組織の中に様々な属性を持つ個人やグループ（女性、高齢者、障がい者、育児・介護・病気で長時間働けない人など）が多用に含まれている状態をいう。

■ダイバーシティ経営とは／多様な人材（性別、年齢、人種や国籍、障がいの有無、性的指向、宗教などの多様性だけでなくキャリアや経験、働き方などの多様性も含む）を活かし、その能力を最大限に発揮できる機会を提供し、イノベーションを生み出し価値創造に繋げている経営のこと。



■全印工連

印刷業界が応力を上げて
アイデアと技術で勝負するプロジェクト

「大喜利印刷」始動

廃材から新たなプロダクトを創造

大喜利印刷Webサイト
<https://oogiri-insatsu.com/>

全日本印刷工業組合連合会（全印工連）では、実験的なクリエイティブユニット「CMYK」を組織しており、市場縮小が進む印刷業界を中小企業主導で盛り上げたいと、年間2,000万トン以上排出される古紙の印刷廃材を再利用して、ユニークな視点で商品開発をするプロジェクト「大喜利印刷」による全プロダクトをWebで公開した。

CMYKでは、Twitter 上にある“欲しい”のつぶやきから商品化を実現しており、その一例を紹介すると、「バレずに早弁したい」のつぶやきから「早弁専用ゴーハン英和辞典」、「インクの匂いが好きだ」というつぶやきから「印刷屋さんの芳香剤」、「曇りでも星空を見たい」というつぶやきから「障子の星空」を作成。他にもいろいろなアイデアを実用化しており、下記のサイトで見ることができる。プロダクトのアイデアは「ご縁」にかけて5円で販売する予定となっている。

自由な発想で創り

世の中の欲しさに応える

■プロジェクトチーム「CMYK」発足の背景

全印工連には、北海道から沖縄まで約4,500社の中小印刷関連業が加盟している。CMYKは、多彩なクリエイティブと優れた技術力で、社会や地域の課題にソリューションを提供するプロフェッショナル集団として、もっと世の中を楽しみ、豊かにするための“新たな挑戦”の一環で実験的クリエイティブユニットとして発足した。福島県、東京都、石川県、沖縄県に拠点を置く4社が先行して、それぞれの強みを活かし製品を開発することで、印刷会社のクリエイティブ性を訴求し業界全体の活性化を図る目的で活躍している。また、ユニット名の語源であるC（シアン）、M（マゼンタ）、Y（イエロー）、K（ブラック）であらゆる色が表現できるように、自由な発想でプロダクトを創り、世の中の“欲しい”に応えている。

く、としている。

■「大喜利印刷」の概要 ——“欲しい”×印刷業のアイデア & 技術——

今回のプロジェクトでは、Twitterに日々ポストされる“欲しい”の声に着目し、大量に排出される印刷廃材と、アイデアと技術をかけあわせて4社それぞれが企画立案し、プロダクトとして形にした。また、“ご縁”にかけて各プロダクトのアイデアを5円で販売する（購入希望の場合は各社に直接コンタクト可能）。また、「大喜利印刷」によって社会の問題解決を担うという印刷業界の本来的な役割が、広く周知することを意図している。

■印刷廃材を活用したプロダクト

「バレずに早弁したい。」

PRODUCT #1 早弁専用ゴーハン英和辞典

印刷で使用された方眼ノートのヤレ紙を、早弁が周りにはれないようにできる辞書型の弁当箱に活用。辞書の中に仕込んだお弁当なら、ページをめくるだけで安心安全に早弁ができるかもしれません。「早弁をばれないように弁当箱をつくってみたらどうなる？」の着想から始まり、Tweetをもとに弁当の代わりになるものを考えた末、「辞書を参考に弁当箱にしよう！」との結論に至り製品化に。



盛功社の創業は1889年。2018年に130周年を迎えました。
3世紀にわたるご愛顧をいしずえとして
新たな未来へ羽ばたきます。



●印刷機械 ●製版機械 ●製本機械
●DTP関連機 ●印刷諸材料



株式会社 盛功社

〒461-0014 名古屋市東区榎木町3丁目17番地
TEL 052-932-5611 FAX 052-931-0280
<http://seikosha-net.jp/>

紙でご愛顧70年

印刷用紙専門商社



メイカミ

名古屋紙商事株式会社

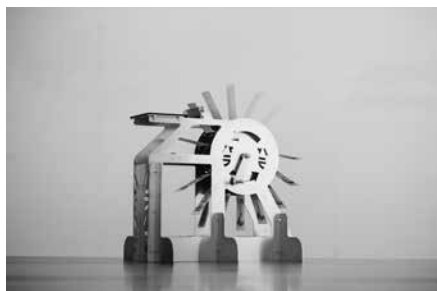
社長 鬼頭正二郎

名古屋市長区主税町4-83 〒461-0018
TEL.052-931-2221(代) FAX.052-932-1418
豊山配送センター 愛知県西春日井郡豊山町豊場
TEL. (0568) 39-0501

■何枚書けばパラパラできるんだ・・・？」

PRODUCT #2 パラパラまんがマシン「P16号」

印刷工程の断裁で多く排出される紙を再利用したプロダクト。16枚のコマまんがを描いてこのマシンにセットし、ハンドルを回すだけでまんがが動いて見えます。さらに、スマートフォンの撮影台をセットすると、1人でもパラパラまんがの動画を綺麗に撮ることができます。撮影した動画はSNS上にアップすると、パラパラまんが好きな人たちとコミュニケーションを取ることができます。また、マシン本体は主な部品をレーザー加工で制作しているので量産も可能です。



■「紙ナプキンにメモをかくクセがあります。」

PRODUCT #3 紙ナプキンメモ帳

カフェやレストランの紙ナプキンに、なぜメモをとってしまうのか？——ここから着想を得てできたのが「紙ナプキンメモ帳」。多少ひっかかりを感じる“書き心地”、一枚ずつペリペリと剥がせる「紙ナプキンメモパッド」の“剥がし心地”がクセになる、使って楽しいアイテムです。将来、紙ナプキンを囲んでアイデア出し、といったミーティング風景を見られる日が来るかもしれません。



■「あらゆる駅のスタンプを押したい。」

PRODUCT #4 押し鉄巻物

“撮り鉄”“乗り鉄”などさまざまな鉄道ファンには、駅のスタンプを集める“押し鉄”もいます。そんな“押し鉄”のあるつ

**240線から340線、FMスクリーンの
高画質高精細印刷を標準稼働中!!
価格は175線と同額**

データから印刷・製本・発送まで
自社一貫体制でお引き受けします

大日印刷株式会社

☎0564-62-8461(代)
FAX 0564-62-8463

大日印刷

検索

ぶやきから、「押し鉄巻物」を考案。断裁後に排出される大量の細長い綺麗な紙に着目し、1)紙に折り目をつけずコンパクトにまとめられる、2)見始めるとすべて見る必要があるもの——この2つの機能を基に、日本全国約6,000の駅のスタンプが押印できる、1マスの高さ40cm、長さ約240m、重さ約10kgの巻物を製作しました。



■「インクのおいが好きだ。」

PRODUCT #5 印刷屋さんの芳香剤

なんだか懐かしいような、それでいて新しいような“印刷工場特有の香り”をいつでも身近に感じてもらえるようにとの願いが込められた芳香剤。一味変わった香りを漂わせて、気持ちが落ち着ける空間を演出します。印刷廃材や印刷工場にあるものをいかに活用するか考えていた時に、あるTweetを見たのが製品化のきっかけに。香りの抽出方法、デザインなど見た目と香りのギャップにもこだわり、手に取る楽しさを形にしました。



■制作会社

実験的クリエイティブユニット「CMYK」メンバー企業

■(有)三共印刷所(チームコンビニ) [福島県福島市・東京都]

■(有)篠原紙工 [東京都江東区]

■nakabi(株) [石川県金沢市]

■(株)平山印刷 [沖縄県豊見城市]

特色データ管理システム(13000色以上)を構築し
特色印刷No.1を目指しています

背札加工機6台に加え、最新大型背札加工機を名古屋工場に導入!
さらにUVインクジェット印刷で、小ロット名入れ印刷も可能!

OFFSET PRINTING
組合印刷

UVインクジェット印刷
新製品への小ロット名入れ加工可能

POST CARD・ENVELOPE
名刺・はがき・DM・封筒印刷・インクジェット

SEAL・背札加工
シール印刷・背札印刷加工

印刷ステーション
DAIKYU

株式会社 太急
〒460-0007 名古屋市中区新栄1-14-21
TEL 052-262-0555 FAX 052-262-1043
関連会社/ (株)太急・(有)山川

■愛印工組・新入社員研修会のご案内

「印刷会社の新入社員研修会」

共通コース①／②、営業コース、製造コース、制作コースの5コースで開催

**お急ぎください！
4月3日が開講日です**

4月／5月の2ヵ月集中講義

愛印工組／労務・新人教育委員会では、2019年度「印刷会社の新入社員研修会」を4月、5月の2ヵ月にわたり開催します。今回の研修会は、営業・制作・製造などに従事する人たちのために5コース10講座が用意され、各講座とも経験豊富なベテラン講師が担当し、講義・実習が徹底的に指導されます。今期は4月3日（水）が開講日です。実績のある愛印工組の新入社員教育を是非活用ください。

【研修コースの特徴】

■共通コース①／②

共通コース①／②では、印刷会社の新入社員としての基礎知識を学びます。①における研修内容は、「新入社員基礎研修（規則・礼節）」と「コミュニケーションスキルセミナー」。②は、「印刷現場における品質管理・5S」、「印刷に関する基礎知識」、「印刷料金の基礎知識」、「これからの印刷業界」が生まれ、印刷管理や印刷インキ・用紙、DTP・CTP、積算事例、MUDや印刷とWebの連携についても学習します。

■営業コース

印刷会社の営業社員として必要な基礎知識を学びます。教科の内容は「印刷営業講座」が組まれており、営業の真の目的、お客様との接し方、企画とプレゼンテーションなどを習得します。

■制作コース

印刷会社の制作担当者として必要なデザインの基礎知識を学びます。教科の内容としては、「デザイン表現に必要な考え

る力」、「プリプレスの基礎」DTPの演習が組まれています。

■製造コース

印刷会社の現場で働く社員としての必要な基礎知識「印刷技術講座」を習得します。工場見学で実際の仕事の流れ、印刷現場で起こりやすい間違った印刷、さらに、印刷後の後加工についても学びます。

■研修会は誰でも参加でき

途中からの講座選択も可能

主催する愛印工組では、「新入社員研修会は、充実した内容が好評を得ており、毎年、多くの新入社員が受講しています。この研修会は、印刷業界全体の人材育成を行なうことで、業界のレベルアップを図ることを目標に掲げています。そのために、愛印工組の組合員のみという垣根をなくし、広く門戸を開放していますので、製版・製本・加工など印刷関連業界の新入社員教育にも活用していただけます」と呼んでいます。さらに、「全講座に参加する必要はなく、興味のある講座のみを選択することができます」としており、誰でも参加しやすくなっています。また、人材育成に取り組む事業主への支援策として、新入社員研修に活用できる「人材開発支援助成金」制度があります。制度の詳細については、愛知労働局までお尋ねください。

研修会は4月3日からスタートします。申し込みなど関連する詳細は下記愛印工組までお問い合わせください。

■愛知県印刷工業組合

〒461-0001 名古屋市東区泉1-20-12メディアージュ
愛知 TEL052-962-5771 FAX052-951-0569
<http://www.ai-in-ko.or.jp>

TOYO INK

生活文化創造企業

あなたが企業に求めるものは何ですか？私たちはモノ作りの会社として、
先端の技術、最高の製品と品質、そしてまた、さまざまな企業活動を通じて、あらゆる人々に
“満足”を届け、しあわせな生活のシーンを支えていくことだと考えます。

私たち東洋インキグループは、世界にひろがる
「生活文化創造企業」を目指します。

東洋インキ株式会社

中部支社 〒460-0002 名古屋市中区丸の内1-15-20 ie丸の内ビルディング12F Tel:052-218-7460

www.toyoink.co.jp

「印刷会社の新入社員研修会」カリキュラム

開催場所：メディアージュ愛知 3 階会議室、名古屋国際センター他

講座 番号	職 務 ・ 教 科 等	教科の内容（概略）	講 師 予 定 者	開催日		開催時間	時間数	1人当りの受講料		
				年月日	曜日			受講料	バック料金	
①	1 新入社員基礎研修 （規則・礼節）	社会人としての接遇・マナーの知識の習得等	中部企業教育研究所 松石裕就 氏	2019/4/3	（水）	メディアージュ愛知 9:00～17:00	7 時間	23,760円	43,200円	
		「会話の基礎」チームワーク・電話応対等		2019/4/4	（木）		7 時間			
		職種に共通して必要な規則・基準、まとめ等		2019/4/5	（金）		7 時間			
	2 コミュニケーション スキルセミナー	仕事でのコミュニケーションスキル 話し方・距離感・メールの送り方・所作全般 コミュニケーションスタイルの違いを理解する ロールプレイングを中心とした実践演習 他	アイキャリア 太田章代 氏	2019/4/8	（月）	メディアージュ愛知 9:00～17:00	7 時間	23,760円		
				2019/4/9	（火）		7 時間			
				2019/4/10	（水）		7 時間			
②	1 印刷現場における品質 管理・5S 他	印刷会社におけるはじめての品質管理	㈱アイシン・コロパ 新聞章雅 氏	2019/4/11	（木）	メディアージュ愛知 9:00～17:00	7 時間		18,360円	
		印刷会社におけるはじめての5S活動・改善活動の基本		2019/4/12	（金）		7 時間			
	2 「印刷」に関する 基礎知識	概説/印刷物制作工程概要／印刷物制作の基礎知識-1／ 色と光／印刷用紙／印刷インキ	(公社)日本印刷技術協会 影山史枝 氏	2019/4/15	（月）	メディアージュ愛知 9:00～17:00	7 時間	12,960円	34,560円	
		印刷物制作の基礎知識-2／DTPデータ制作の基礎知識／ DTP出力・CTP出力／印刷/製本・加工		2019/4/16	（火）		7 時間	12,960円		
		印刷技術の基礎知識／オフセット印刷について(印刷用の版) ／デジタル印刷について／実際の印刷物を測色する		2019/4/17	（水）		名古屋国際センター 9:00～17:00	7 時間		12,960円
	3 印刷業界人として 知っておくべき 印刷料金の基礎知識	印刷会社の社員としての基本知識 積算体系と工程別算出法 各種印刷物別の積算事例	㈱岡田印刷 岡田邦義 氏	2019/4/18	（木）	メディアージュ愛知 9:00～17:00	7 時間		21,600円	
			㈱弘文 堀 裕史 氏	2019/4/19	（金）		7 時間			
	4 これからの印刷業界	MUDについて（MUDとは/MUDの必要性／ 印刷業界におけるMUD／ 他）	㈱マルワ 鳥原久資 氏	2019/4/22	（月）	メディアージュ愛知 9:00～12:00	3 時間	8,640円	14,040円	
		印刷とWebの連携 （印刷通販とWeb受注／今後の印刷業界／ 他）	㈱活英社 西森重文 氏	2019/4/22	（月）	メディアージュ愛知 13:00～17:00	4 時間	8,640円		
	③	1 印刷営業 基礎講座	営業の真の目的とは／ロールプレイングの目的とは／ 第一印象、挨拶／顧客の問題解決／ 他	㈱ハーモネット 近藤敏子 氏	2019/4/23	（火）	メディアージュ愛知 9:00～17:00	7 時間	17,280円	46,440円
			デジタルメディアと印刷に強くなるための営業マン向け基礎講座 Section1: 印刷と文字／文字組版の知識／Webと電子書籍 Section2: デジタルメディアを活用した提案とは？／ 企画立案とマーケティングの基礎 Section3: 印刷トラブル対策と著作権 他	㈱モリサワ 村山浩司 氏	2019/4/24	（水）		7 時間	17,280円	
			企画とプレゼンテーション	HIME企画	2019/4/25	（木）		7 時間	17,280円	
④	1 デザイン& 色彩設計の セオリー	情報を読み解くのに必要な基礎知識／デザイン表現に 必要な考える力／マルチメディア時代のデザインとは／ インプットからアウトプットへ／表現と情報内容の一致と 不一致／デザインと色彩心理／色彩の基礎概念と 表色法／色彩の理論を実務業務にどう生かすか／他	㈱ Too	2019/5/8	（水）	㈱Too 9:00～17:00	7 時間	56,160円	129,600円	
				2019/5/9	（木）		7 時間			
	2 制作担当者の ためのDTP 基礎実 践	ブリブレスの基礎 【演習】Adobe PhotoshopCS 印刷の基礎、DTP の基礎 【演習】Adobe IllustratorCS 印刷の実務 【演習】Adobe InDesignCS		2019/5/14	（火）	㈱Too 9:00～17:00	7 時間	32,400円		
				2019/5/21	（火）		7 時間	32,400円		
				2019/5/28	（火）		7 時間	32,400円		
⑤	印刷技術講座	工場見学／実際の仕事の流れ／ 現場での注意点・初歩的なノウハウ	㈱近藤印刷の 工場見学	2019/5/16	（木）	㈱近藤印刷 9:00～12:00	3 時間	17,280円	45,360円	
		印刷現場で起こりやすい間違った印刷 印刷工程での品質管理	㈱近藤印刷 古田正宏 氏			メディアージュ愛知 13:30～17:30	4 時間			
		はじめての印刷機／印刷工程での専門用語／ 安全管理教育	㈱小森コーポレーション 長井裕二 氏	2019/5/23	（木）	メディアージュ愛知 9:00～17:00	7 時間	17,280円		
		用紙について	平和紙業㈱ 山崎優子 氏	2019/5/30	（木）	メディアージュ愛知 9:00～12:00	3時間	8,640円		
		印刷の後加工について(断裁、製本、加工等)	㈱岩田製本所 岩田秀樹 氏	2019/5/30	（木）	メディアージュ愛知 13:00～17:00	4時間	8,640円		

事業引継ぎに関する「相談窓口」 事業引継ぎ支援センター

■相談は無料、専門家が対応

中小企業における事業承継問題は我が国にとって待ったなしの課題となっている。今後10年の間に70歳（平均引退年齢）を超える中小企業・小規模事業者の経営者は約245万人となり、うち、約半数の127万人（日本企業全体の3分の1）が後継者未定と見込まれている。

こうしたことから国では、後継者不在の事業者を支援するため、「事業引継ぎ支援センター」を全都道府県に設置している。昨年までに全国で25,000社近い中小企業・小規模事業者から相談を受け、そのうち約1,500

社が主に親族外承継などにより、事業の引継ぎ先を見つけることに成功している。ただ、後継者探しは短いもので半年、長いもので2年を超える場合もあり、大変な時間がかかる。そのため「早めの相談が重要」としている。

事業引継ぎセンターでは、事業引継ぎに関する専門家が常駐しており、相談を親身に受け、後継者探しをバックアップしている。無論、秘密保持には万全を期している。「相談は無料ですので、各地の事業引継ぎ支援センターまで気軽にご相談ください」と呼掛けている。愛知県の場合は下記センターへ。

【相談窓口】

愛知県事業引継ぎ支援センター
名古屋市中央区栄2-10-19 (6F)
TEL052(228)7117、FAX052(228)7118

を得るわくわく感を付箋でパンパンになった本で表現。ネットで簡単に物事が調べることができる時代であるにも関わらず、本のページを開いて重要な個所に付箋を貼るというアナログ的な表現が大変興味深く、単にデータをインプットするよりも自らの手で本のページをめくり、何度も読み返す方が知識を習得できる、させてくれる作品でした」と、高く評価している。

ちなみに、第10回「ポスターグランプリ」のテーマは『輪』。

※作品集ご希望の方は愛印工組事務局まで（無償で提供）。

愛印工組・岡崎支部

新年交礼会開催



岡崎支部（岡田邦義支部長）では、1月25日午後6時30分より西浦温泉「銀波荘」において、新年交礼会を開催した（出席者18名）。交礼会は吉川正敏氏の開会のことばに続き、岡田支部長が「支部恒例の新年会です。一時を楽しんで下さい」と挨拶。次いで、来賓として出席した酒井良輔副理事長が、「新しい年を迎えました。大変厳しい時代ですが、社業に組合活動に、元気に頑張って活躍して下さい」と祝辞を述べた。岡田吉生氏の乾杯で祝宴に入り、関連業者紹介なども行なわれ、和気藹々の歓談が持たれた。宴半ば杉谷芳紀氏の閉会のことばで終了た。

（写真は新年交礼会の席上で）。

第9回「ポスターグランプリ 入賞・入選作品集」刊行

愛知・岐阜・三重・石川・富山の5県印刷工業組合と印刷協同組合が主催して行なわれた第9回「ポスターグランプリ入賞・入選作品集」が、この程刊行された。

作品集には、最優秀グランプリ（中部経済産業局長賞）1点、優秀賞（一般、大学、専門学校、高校の各部門）6点、特別賞12点、協賛会社賞35点、入選75点、計129点が収録されている。

今回で9回目を迎えたポスターグランプリは、「知」をテーマに、将来のグラフィックデザイン業界を担う学生、生徒、および一般デザイナーなどから395点の作品が寄せられた。厳正な審査の結果、最優秀グランプリに輝いたのは桑山奈々実さん（広告デザイン専門学校）の作品。作品集の巻頭で、細井俊男理事長は「新しい知識

第9回 ポスターグランプリ入賞・入選作品集



POSTER
GRAND PRIX
COMPETITION

テーマ
「知」

▲A4判20ページ

色
の
チ
カ
ラ

人と人の
コミュニケーションに
大きく関わってきた色。
この色のチカラで、
人の心をもっともっと
豊かにしたい……と
とまづいていきます。

色彩の。

東京インキ株式会社
TOKYO PRINTING INK MFG. CO., LTD.

名古屋支店 〒452-0813 名古屋西区泰城町112
TEL 052-503-3321 (代表) FAX 052-503-6315
本社 〒114-0012 東京都北区田端新町2-7-15
TEL 03-3893-5151 (平版インキ営業本部)

あいの印刷

No.567

平成31年2月10日発行

発行人 細井俊男

編集 組織・共済委員会

発行所 愛知県印刷工業組合
〒461-0001 名古屋市東区泉一丁目20番12号

メディアージュ愛知1階

TEL (052) 962-5771

FAX (052) 951-0569

◆ホームページアドレス <http://www.ai-in-ko.or.jp/>

◆E-mailアドレス jimukyoku@ai-in-ko.or.jp

美しさ・誠実・挑戦

お客様に企画、デザインを通し、
真の感動を提供出来る様、
常に進化し続ける企業を目指します。

グラフィックデザイン	Graphic design
ウェブデザイン	Web design
セールスプロモーションデザイン	Sales promotion design
エディトリアルデザイン	Editorial design
アドバタイジングデザイン	Advertising design
オンデマンドプリンティング	On-demand printing

adWiSE

株式会社 アドワイズ

〒460-0002 名古屋市中区丸の内3-15-15 ダイアパレス丸の内201

TEL 052-212-5182 FAX 052-212-5183 E-mail: ad-wise@ad-wise.biz http://www.ad-wise.biz/

heart

人から人へ心を伝える ハート紙製品



グリーン購入法適合封筒・環境配慮型製品
名刺・封筒・はがき・カード・賞状・カレンダー

デザイン作成・企画提案から印刷・納品までトータルにサポート
官公庁・企業様、ユーザー様など幅広くご利用いただいております

ハート株式会社

URL : www.heart-group.co.jp



Japan.
Endless
Discovery.

インバウンドを
ビジネスチャンスにつなげる。



モリサワ

モリサワは、日本障がい者スポーツ協会を応援しています

インバウンド対応情報発信ツール

MC Catalog+

エムシー カタログ プラス

チラシ、パンフレットなど、あらゆる
コンテンツを多言語化し、スマート
フォンやタブレット端末に向けて、
配信するクラウドサービス。

詳しくは **エムシーカタログ**

www.morisawa.co.jp

●記載されている会社名・商品名はそれぞれ各社の登録商標または商標です。
●本仕様は、予告なく変更する場合があります。

Axuas

私たちは、地球に優しい商品とサービスの提供を通して、
心豊かな社会の実現に貢献します。

次の世代に豊かな地球を残し、
皆様の幸せに貢献する企業でありたい。



紙・包材・LEDの
株式会社

アクアス

本社所在地 〒460-0008 名古屋市中区栄一丁目25番35号

紙営業本部 TEL(052)220-5511 IP電話(050)3533-5511 FAX(052)220-5522

Home Page http://www.axuas.jp E-mail info@axuas.jp



キングは 印刷会社の パートナー

詳しくは



株式会社キングコーポレーション

本社 / 〒460-0002 愛知県名古屋市中区丸の内3丁目7番23号 TEL 052-961-7661 (代)

全国15拠点を
サポート

本社 / 名古屋本店 / 東京支店 / 大阪支店 / 福岡支店 /
仙台支店 / 横浜支店 / 静岡支店 / 金沢支店 / 神戸支店 /
広島支店 / 鹿児島支店 / 札幌営業所 / 青森営業所 / 浜松営業所

NEXT
WAVE

新たな挑戦

～変わらないために
変わり続ける～

KOBUNDO

KBD NEW PRODUCTS

ラベル印刷機と後加工機のオールインワン

KBD new solution pro

迅速で正確な高速シングルバスインクジェット
プリンターにオールインワン
後加工機をプラス!
MULTI ジョブラベル印刷機



フィニッシングソリューション

KBD MOLLシステム

FOLDER/GLUER/INSERTING/TAPING

ポケットホルダー、封筒、ルームキーカードホルダー、
ボトルパッケージ、小包パッケージ、CDスリーブなど
様々な形状のパッケージの加工が可能に



コンパクトラベル印刷機

KBD new solution mini

プロフェッショナルな
ラベル仕上がり
完璧なデスクトップ
ソリューションで!



自走式
ストレッチフィルム包装機

KBD Motion Wrapping

- 最大99の巻き設定まで保存可能
- フィルム張力設定がコントロールパネルから可能
- 巻き始め時のフィルム張力を設定可能
- スタート、停止位置の高さを事前に設定可能
- 最大 95m/分の速度
- 自動フィルムカット搭載
- 上・下部を個別で巻き付けラップ数を設定
- 危険バンプによる緊急停止



ボタン1つでおまかせラップ
全自動ラッピングロボット登場!!



印刷機材の総合商社

株式会社 光文堂

本店 / 〒460-0022 名古屋市中区金山二丁目15番18号 TEL 052(331)4111 (代)
支社 / 東京 支店 / 東北・静岡・大阪・金沢・北九州・福岡 営業所 / 北海道・青森
山形・千葉・山梨・沼津・浜松・岐阜・福井・富山・京都・山口・大分・熊本・沖縄